

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	八幡市における次世代に引き継ぐ水環境の長寿命化事業（防災・安全）（第3期）															
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	八幡市															
計画の目標	下水道管路施設の老朽化対策として計画的に維持管理および改築を実施するとともに耐震化を図り次の世代にこの水環境を引き継いでいく。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		314	A	314	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4	R6
1	老朽化した管渠の改築を進める。			
	改築実施計画における管渠改築実施率	0%	59%	100%
	改築実施延長（km）／計画延長（0.6km）			
2	管路施設の耐震化を進める。			
	総合地震対策計画における地震対策実施率	0%	61%	100%
	対策実施延長（km）／計画延長（6.1km）			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	☐	連携中枢都市圏を含む	☐	流域水循環計画を含む	☐	地域再生計画を含む	☐

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八幡市	直接	八幡市	管渠（ 污水）	改築	下水道ストックマネジメント事業	污水管改築 L=0.6km	八幡市	■	■	■	■	■	107		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	八幡市	直接	八幡市	管渠（ 污水）	改築	下水道総合地震対策事業	管路施設耐震化 L=6.1km	八幡市	■	■	■	■	■	207		—
		下水道総合地震対策事業																	
											小計						314		
											合計						314		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
八幡市上下水道部下水道課において実施	令和7年度
	公表の方法
	市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した管渠の改築は整備計画通りに実施することができた。 管路施設の耐震化は事業調整により一部の事業見送りを行ったが、概ね整備計画通りに実施することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、老朽化した管渠の改築及び管路施設の耐震化を進める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	改築実施延長（km）／計画延長（0.6km）		
	最 終 目 標 値	100%	
	最 終 実 績 値	100%	
2	対策実施延長（km）／計画延長（6.1km）		
	最 終 目 標 値	100%	事業調整により一部の事業見送りをを行ったため。
	最 終 実 績 値	91%	